

授 業 科 目 名	ドイツ語教育概説 (Introduction to German Language Teaching)				
科 目 番 号	9435001	授業形態	講義		
単 位 数	3単位	標準履修年次	2年次		
実 施 学 期	秋ABC	曜時限	応談		
対 象 学 群 ・ 学 類	平成30年度以前入学者対象。				
担 当 教 員 (連 絡 先)	住大 恭康				
オ フ ィ ス ア ワ ー	日時は電子メールで事前に打ち合わせること(sumidai.yasunori.ga@u.tsukuba.ac.jp)				
授 業 の 到 達 目 標	高等学校においてドイツ語教育に携わる教員に必要なドイツ語知識とともに、その教授法を習得する。				
授 業 の 概 要	ドイツ語教育に必要な文法の知識及び教授法を概説する。(ドイツ語科教育法、及びドイツ語の教育実習を履修する者は必ず事前にこの単位を取得すること)				
授 業 計 画	<p>資料配布、レポート提出、リンク情報の連絡などは manaba で行います。リアルタイムのオンライン授業については Teams で行います。リアルタイム出席ができなかった場合にはバックアップで対応いたしますので、担当教員とご相談ください。</p> <p>本科目は集中講義形式で実施するが、内容は下記の30項目に分かれ、個々の項目に通常授業の1回分の時間を充てる。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> 第1回 導入 第2回 ヨーロッパにおける言語教育の歴史 第3回 日本における言語教育の歴史 第4回 日本におけるドイツ語教育の歴史 第5回 ドイツ語音声・音韻の概説 第6回 ドイツ語の音声 第7回 ドイツ語の音音韻 第8回 ドイツ語の動詞:不定詞・人称変化 第9回 ドイツ語の動詞:過去基本形・過去分詞 第10回 ドイツ語の動詞:分離・非分離動詞 第11回 ドイツ語の名詞:性・数・格 第12回 ドイツ語の名詞:合成語 第13回 ドイツ語の形容詞 第14回 ドイツ語の文構造:平叙文・疑問文・命令文 第15回 ドイツ語の文構造:従属文 </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> 第16回 ドイツ語の文構造:語順 第17回 ドイツ語の法:直説法 第18回 ドイツ語の法:命令法 第19回 ドイツ語の法:接続法 第20回 ドイツ語の時制:現在形 第21回 ドイツ語の時制:過去形 第22回 ドイツ語の時制:完了形 第23回 ドイツ語の態:能動・受動 第24回 ドイツ語の態:状態受動 第25回 ドイツ語の態:中動態 第26回 ドイツ語授業の形態について 第27回 ドイツ語教材について 第28回 模擬教案作成 第29回 模擬授業 第30回 模擬試験作成 </td> </tr> </table>			第1回 導入 第2回 ヨーロッパにおける言語教育の歴史 第3回 日本における言語教育の歴史 第4回 日本におけるドイツ語教育の歴史 第5回 ドイツ語音声・音韻の概説 第6回 ドイツ語の音声 第7回 ドイツ語の音音韻 第8回 ドイツ語の動詞:不定詞・人称変化 第9回 ドイツ語の動詞:過去基本形・過去分詞 第10回 ドイツ語の動詞:分離・非分離動詞 第11回 ドイツ語の名詞:性・数・格 第12回 ドイツ語の名詞:合成語 第13回 ドイツ語の形容詞 第14回 ドイツ語の文構造:平叙文・疑問文・命令文 第15回 ドイツ語の文構造:従属文	第16回 ドイツ語の文構造:語順 第17回 ドイツ語の法:直説法 第18回 ドイツ語の法:命令法 第19回 ドイツ語の法:接続法 第20回 ドイツ語の時制:現在形 第21回 ドイツ語の時制:過去形 第22回 ドイツ語の時制:完了形 第23回 ドイツ語の態:能動・受動 第24回 ドイツ語の態:状態受動 第25回 ドイツ語の態:中動態 第26回 ドイツ語授業の形態について 第27回 ドイツ語教材について 第28回 模擬教案作成 第29回 模擬授業 第30回 模擬試験作成
第1回 導入 第2回 ヨーロッパにおける言語教育の歴史 第3回 日本における言語教育の歴史 第4回 日本におけるドイツ語教育の歴史 第5回 ドイツ語音声・音韻の概説 第6回 ドイツ語の音声 第7回 ドイツ語の音音韻 第8回 ドイツ語の動詞:不定詞・人称変化 第9回 ドイツ語の動詞:過去基本形・過去分詞 第10回 ドイツ語の動詞:分離・非分離動詞 第11回 ドイツ語の名詞:性・数・格 第12回 ドイツ語の名詞:合成語 第13回 ドイツ語の形容詞 第14回 ドイツ語の文構造:平叙文・疑問文・命令文 第15回 ドイツ語の文構造:従属文	第16回 ドイツ語の文構造:語順 第17回 ドイツ語の法:直説法 第18回 ドイツ語の法:命令法 第19回 ドイツ語の法:接続法 第20回 ドイツ語の時制:現在形 第21回 ドイツ語の時制:過去形 第22回 ドイツ語の時制:完了形 第23回 ドイツ語の態:能動・受動 第24回 ドイツ語の態:状態受動 第25回 ドイツ語の態:中動態 第26回 ドイツ語授業の形態について 第27回 ドイツ語教材について 第28回 模擬教案作成 第29回 模擬授業 第30回 模擬試験作成				
成 績 評 価 方 法	成績は主にオンライン授業・実習への取り組み(50%)と、レポート(50%)で評価します。				
テ キ ス ト	1. 在間進『詳解ドイツ語文法』(大修館書店) 2. 吉島茂・境一三『ドイツ語教授法』(三修社)				
参 考 文 献	その他必要に応じて指示する				
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	教材を予習して文法事項を確認し、その教示方法を検討しておく。				
受 講 学 生 に 望 む こ と	教員としての視点を持って批判的に教材を検討し、自ら教材を選択・作成する積極性を望む。				
備 考	免許法に基づく中学校・高等学校(ドイツ語)の教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」における「各教科の指導法」(6単位)のうちの3単位に対応する。 受講希望者は夏季休業前に担当教員 住大恭康(sumidai.yasunori.ga @u.tsukuba.ac.jp) と連絡をとること。				